串小学校 学校だより



みんなの和

令和3年 5月号

校長 山下 千華

新しい学年での活動が軌道にのってきています

令和3年度の学校生活が始まり、1ヶ月がたちました。どの学年も、新しいクラスでよいスタートを切れているので、とてもうれしく思います。授業では、真剣な姿、生き生きとした姿、楽しそうな笑顔等を見ることができています。しかし、教師も子供も互いの緊張感が取れ始めるこの5月こそ、とても大切な時期だと考えてい





ます。4月のよいスタートを生かして、学校生活を真に充実させ、子供達が安心して学べる集団づくりを意識し、職員一同がんばっていきたいと思います。

4月28日の授業参観には、多くの保護者の皆様に参観頂き、ありがとうございました。また、新型コロナウイルス感染防止のための様々な取組に対するご理解・ご協力を頂き、感謝申し上げます。学校では、感染症対策を講じつつ、学校教育ならではの学びを大事にしながら教育活動を進めていきたいと思います。保護者の皆様には、引き続き本校の教育活動に対する温かいご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

◆ 子供達の安全を守るための取組 ◆

1 避難訓練(4月26日 2限目)

理科室から火災が発生した想定で行い、全校児童・全職員が大運動場に避難しました。昨年度の11月に 初めて大運動場への避難訓練を行い、今回は2回目でしたので、スムーズに行動できていたと思います。

2 集団下校訓練(4月26日 授業終了後)

毎朝、集団登校を行っていますが、様々な状況によっては、児童の安全確保のために集団下校を行う場合 もあります。その際に混乱のないように全校一斉で行いました。

3 集団登校の状況把握(4月より随時)

昨年度は、校長・教頭共に、毎朝玄関先で検温及び体調確認に立ち合っていましたが、今年度はしばらくの間、校長は学校周辺で、新しい班長による集団登校の状況を把握するようにしています。保護者・地域の皆様も、何かお気づきの点がありましたら、児童への声掛けや、学校までご連絡して頂けると有難いです。複数の目で、子ども達の安全を見守っていけるとよいと思いますので、よろしくお願いします。

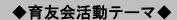


教師・保護者・児童の3者が同じベクトルで!

今年度は、学校教育目標である「伝え合い、認め合い、高め合う子の育成」を踏まえた上で、育友会活動テーマを設定して頂きました。また、児童会でも、学校教育目標につながる目標を設定しています。このように、教師・保護者・児童の3者が同じベクトルで、それぞれの役割を意識しながら、できることを取り組んでいくことが大きな力となり、くしっ子のよりよい成長につながっていくはずです。そこで、保護者の皆様には、串小学校の教育方針をご理解頂くために、本日、冊子「串小ビジョン2021~教育活動の概要~」を配付致しましたので、是非ご覧ください。

◆学校教育目標◆

伝え合い、認め合い、高め合う子の育成



豊かなつながりの中で、 互いに伝え、認め合い、 成長しよう

◆児童会目標◆

友達のいいところを 認め合い、伸ばし合える くしっ子







~笑顔が幸せを運んでくる~

私は、「笑顔が幸せを運んでくる」という言葉が好きで、常に意識して過ごしていきたいと思っています。

笑顔は、磁石のように周りを引きつけて笑顔の輪を広げることができます。これまでの人生の中で、「笑顔は幸せを呼び込んでくれるものだ」と実感することがたくさんありました。誰かに何かをしてもらったら、すぐに「笑顔のありがとう」を、相手にしっかりと伝えることが大切だと思います。この「感謝のありがとう」が、新しい笑顔を運んでくるはずです。子供達に関わる大人が、常に「笑顔の感謝」を心がけることで、串小学校の子供達が、幸せを実感できる機会が増えるといいです。ちなみに、本校には笑顔の素敵な職員がたくさんいることが自慢です。